

羽幌町役場地球温暖化対策実行計画の点検・評価について

羽幌町役場は事務事業活動に伴い排出される温室効果ガスの発生を抑制するため、平成26年12月に策定した「第2次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画」に基づき、地球温暖化対策に取り組んでまいりました。

上記計画第4章2に基づき、点検・評価を実施いたしましたので公表します。

1 第2次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画の概要

計画期間を平成26年度から令和2年度までの7年間とし、二酸化炭素排出量を基準年度である平成19年度に比べ8%削減することを目標としております。

対象	削減目標	目標年度排出量（令和2年度）
二酸化炭素	-8%	2,967,344 (kg-CO2)

2 点検評価

【本計画削減目標の達成状況】

二酸化炭素排出量 (kg-CO2)	19年度(基準年度)	令和2年度実績	増減量	増減率
	3,225,374	2,827,406	△397,968	-12.34%

二酸化炭素排出量は基準年度と比較し12.34%の削減となり、目標を達成致しました。

【燃料別二酸化炭素排出量表】

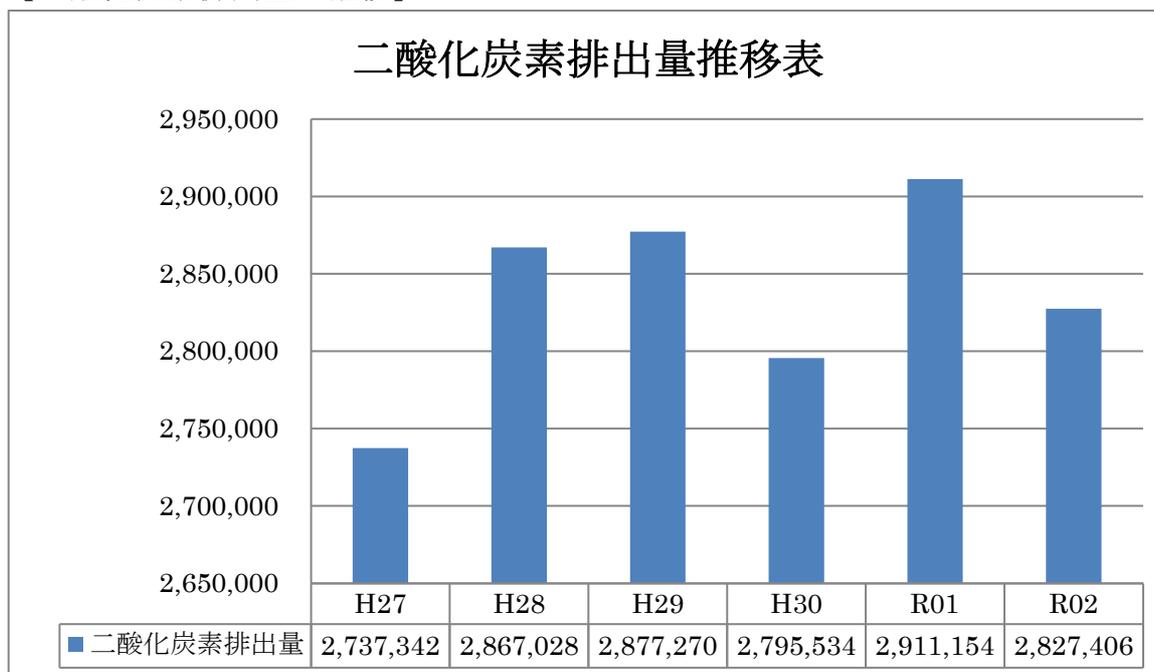
項目	二酸化炭素排出量 (kg-CO2)			増減率
	平成19年度	令和2年度	増減量	
電気	2,190,937	1,997,772	△193,165	-8.82%
灯油	504,646	507,467	2,821	0.56%
A重油	438,207	252,030	△186,177	-42.49%
ガソリン	38,482	25,678	△12,804	-33.27%
軽油	39,030	40,176	1,146	2.94%
LPガス	14,072	4,283	△9,789	-69.56%
合計	3,225,374	2,827,406	△397,968	-12.34%

燃料別の二酸化炭素排出量については、灯油及び軽油を除いた項目で基準年度を下回っております。主な要因として、施設の廃止や設備の縮小が挙げられます。

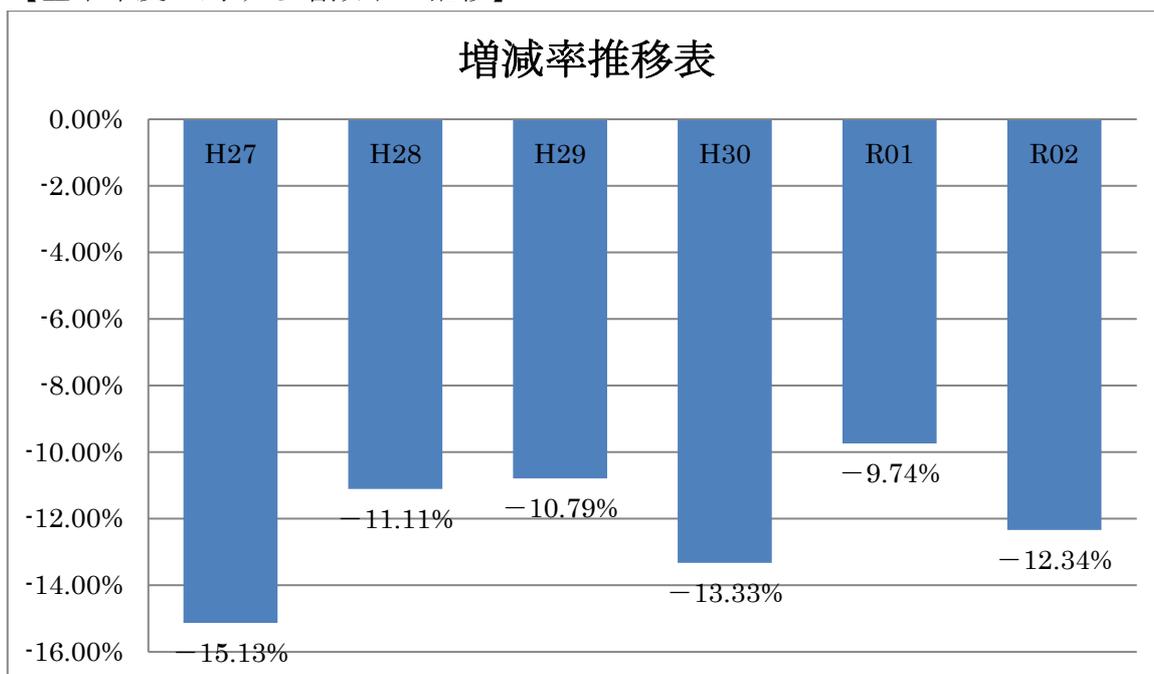
A重油については公民館の暖房設備変更によって、LPガスについては保育園の閉鎖によって大幅に減少しております。ガソリンについては新型コロナウイルスの影響による利用頻度の減少によるものです。

※端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。

【二酸化炭素排出量の推移】



【基準年度に対する増減率の推移】



令和2年度の削減率は12.34%で昨年度よりも高い水準となりました。主な要因として、新型コロナウイルスの影響による施設の利用頻度の減少が挙げられます。

3 今後の取組について

令和2年度の二酸化炭素排出量は基準年度と比較して12.34%の削減となり、昨年引き続き目標である8%以上の削減を達成することができました。

令和3年度以降については、令和3年3月に策定した「第3次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画」に基づき、引き続き職員の一人ひとりが節電等を心がけ、目標を達成できるよう各公共施設における二酸化炭素排出の抑制に努めていきます。